



平成 29 年 5 月 16 日

報道関係各位

～5月は自転車月間、自転車の安全利用について考える講習会～

プロのスタントマンが時速 40 kmの交通事故を再現します

5月20日(土)に、福生第一中学校の校庭で、交通安全教室を行います。参加者に交通事故の恐ろしさや、交通ルールを守ることの大切さを体感してもらうために、プロのスタントマンが日常起こりうる交通事故を再現します。

市では、自転車月間である5月に、警視庁福生警察署と協力し、交通安全教室を行うことで、自転車の安全利用の促進を図ります。

■開催情報

【日時】5月20日(土)午後1時25分から(50分程度)

※入場は午後1時から

【場所】福生市立福生第一中学校(福生市熊川845)※授業中ですので、所定の場所以外には立ち入らないようにお願いします。

【参加対象】福生第一中学全校生徒、一般の方(保護者・地域住民など)



スタントマンによる
交通事故の再現の様子

■スケアード・ストレイト方式の交通安全教室

スケアード・ストレイト方式とは恐怖を実感することで、それにつながる危険行為を未然に防ぐ教育手法のことです。

福生市では毎年1回、市内中学校にて、プロのスタントマンによる交通安全教室を実施することで、自転車の事故が起きやすい梅雨時や、自転車利用が増える夏休みの自転車事故発生率を抑えるように努めています。

■雨天時は迫力のある衝撃体験を実施

雨天などで校庭が使えない場合は、同校体育館で行います。自転車の傘さし運転などの危険行為の再現のほか、自動車は使用しませんが、高所からのマットへの飛び降りや時速40kmの衝撃再現など、迫力のある内容となります。※雨天時は一般の方の参加をお断わりしています。

■内容

- ・時速40kmの衝突(車×自転車)
- ・自転車の悪い乗り方
- ・歩道を走る自転車が起こす事故
- ・複数のマナー違反による事故
- ・傘さし運転による事故
- ・トラックの内輪差による事故
- ・サンキュウ事故 など

■問合せ 安全安心まちづくり課地域安全係 Tel042-551-1691